



「子ども達の優しさにつれて」

冬至から一ヶ月以上が過ぎました。少しずつ日も延びてきたことで、「先生さようなら、またあした」と、お帰りのあいさつ後に園庭で遊ぶお友達の楽しい声が聞かれるようになりました。日中の戸外遊びも活発になり、クラスで「転がしドッジボール」「だるまさんがころんだ」「砂遊び」など、満足するまで少し汗ばむほどに遊んでおります。室内では子ども達が自分たちで遊びを選び、1人で取り組む「ぬりえやパズル」 お友達と関わる「くじ引きごっこ・お手紙ごっこ・ままごと・紙コップ重ね・ブロック遊びなど、会話しながら、工夫して遊びこむ子ども達です。くじ引きをしているところに通りかかった時です。『園長先生も引いて行って』と言うので、「いいの?」と引くと、『じゃ～んはずれでした』『ありゃ～やっぱり』・・・でもここで終わらなかったのです。『今のは練習だよ、次が本番ね! もう1回引いて』 好意には甘えるべきと引かせてもらうと、『は～い、大当たりです! 園長先生すごいね!』・・・いいえすごいのはあなた達です。子ども達の優しさにつれ、癒しと幸せを感じることができ、いい1日を過ごせました。

先月の避難訓練では、不審者対応訓練をしました。園庭に不審者が現れ対応した職員が、判断して合図で他の職員に知らせる⇒子ども達を不審者から遠い部屋に静かに移動させる(子ども達が見えない様にカーテンを引く)⇒集まった部屋では安全が確保されるまで、静かにしている。子ども達は、移動もスムーズで静かに待つこともできました。その後ホールに集合して、警察署生活安全課の方から、自分の身を守る「いかのおすし1人前」のお話を聞きました。

知らない人について「**いか**」ない 知らない人の車に「**の**」らない
連れて行かれそうになったら「**お**」お声をあげる 「**す**」ぐ逃げる
今起こっていることを人に「**し**」らせる 「**1人**」で遊びに行かない
でかける「**前**」にどこで誰と遊ぶのかを家族に言う

ぞう組さんは、4月から小学生になります。親御さんのもとを離れての生活が始まります。「いかのおすし1人前」の他にも、家族で地震や津波その他の災害・事故等を想定して「どこに避難するか」「困った時はどの様にするか」など、日頃から話し合っておくと良いと思います。『備えあれば憂いなし』です。幼児期に覚えたことは、大人になっても忘れません。尊い命をみんなので、守りましょう。

園長 菅原恵子

2月の行事

- 2日(金) 豆まき会
- 6日(火) 避難訓練 園内研修
- 15日(木) 涅槃会
- 16日(金) 誕生会
- 17日(土) うさぎ組保育参観
- 28日(水) 職員会議

※祝日

- 11日(日) 建国記念の日
- 12日(月) 振替休日
- 23日(土) 天皇誕生日



3月の行事

- 1日(金) ひな祭り誕生会
- 6日(水) 避難訓練
- 15日(金) お別れ会
- 23日(水) 卒園式
- 29日(金) 終了式

※祝日

- 20日(水) 春分の日



あたらしいおともだち
ひよこ組 ももちちゃん



元気いっぱいあそぼうね。



退園したおともだち

あひる組 そら君
都合で退園しました。



豆まき会

奥歯が生えそろわず、かみ砕く力や飲み込む力が十分ではない子どもは、硬くてかみ砕く必要がある豆やナッツ類等を、のどや気管に詰まらせて窒息したり、小さなかけらが入り込んで肺炎や気管支炎を起こしたりするリスクがあります。また、物を口に入れたままで、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、ふいに吸い込んでしまい、窒息や誤嚥するリスクがあります。落花生等の硬くてかみ砕く必要があるナッツ類は、子どもには食べさせないようにしましょう。

保育園では安全性を考えボールを豆に見立てて豆まき会を行います。

涅槃会

涅槃会はお釈迦様のお亡くなりになった日を偲び、感謝する日です。年長組が参加します。龍昌寺に出掛け、山田町第一保育所、とよまねこども園の年長組と一緒に参加してまいります。

1月第三者委員会

第三者委員会窓口の利用はありませんでした。